

校長室から

～おもいをのせて～

(R7.6月)

文責：菅 昌徳



中学部保健体育【剣道】



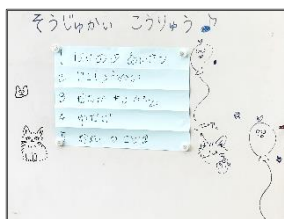
5月29日（木）本校体育館で西大村分教室の生徒と合同で剣道の授業が行われました。日頃それぞれで学習を進める中で剣道の醍醐味を体感してほしいと体育教師が本校に所属する剣道有段者と相談して実現した校内専門家活用授業でした。



剣道具をまとった二人が竹刀をぶつけ合う姿を間近にし、生徒たちは一瞬のうちに静寂となり迫力に圧倒されながらも真剣に見入っていました。生徒たちは話しかけられた声を聴いて「〇〇先生じゃん、すご」と驚き半分、凄さ半分の声がそこらじゅうに漏れていました。「やったね、大成功！」と心の中で叫び、併せて授業を展開してくれた先生方に感謝の思いを込めて拍手をしていました。

授業は進み、防具を着た先生に打ち込みをする時間になると、これまで竹刀を振り回していた生徒たちは、礼儀正しく構え、相手を思いやりながら打ち込みをしていました。生徒たちの剣道での学びが深まった瞬間を共有することができました。

壮寿会との交流（小学部）



恒例となった地域の方との異世代交流として今年度の第1回目を6月24日（火）に行いました。今回はグループに分かれての活動でした。児童たちはグループごとに考えた遊びを会の進行役が壮寿会の方に紹介するなど、和やかな雰囲気の中で過ごすことができました。いろいろな遊びや会話がどこか懐かしい昭和の町内会でのひとコマのようで心が温くなりました。伝承遊びなどを通して時代（歴史）をつなげることの大切さを学んだのではないかと思います。（私も含めて） 壮寿会の皆様ありがとうございました。



小学部スケッチ大会（制作完成）



5月22日（木）に行われたスケッチ大会の絵が完成しましたので紹介します。

当日のスケッチでは味わえない一人一人の個性や感性があふれる心に響く絵になっていました。